



人に、社会に、もっと豊かな輝きを。



2004年3月1日、**JALUX**は
東証1部に上場いたしました。

当社は、JALグループの流通・サービスの中核企業として航空関連分野を軸に、
生活関連、顧客サービス事業の拡大を図ってまいりました。

これからも企業価値の向上にいっそう努め、

「幸せづくりのパートナー」として、人に、社会に、もっと豊かな輝きをお届けしてまいります。



株式会社 **JALUX**

(東証1部：銘柄コード2729)

〒140-8638 東京都品川区東品川2-4-11 JALビルディング
TEL03-5460-7109 (株式会社チーム) 03-5460-7233 (IRチーム)

www.jalux.com



古紙配合率100%再生紙と、米国大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

2004年6月発行

第**43**期 事業報告書

2003年4月1日～2004年3月31日

株式会社 **JALUX**



企業ブランドロゴマーク

リニューアル

新生 JAL グループの発足を機に、8月1日、ロゴマークをリニューアル。光と大地をイメージしたアークと JALUX を組み合わせ、「人と社会に、輝きある心豊かな生活を提案していきたい」という理念をデザイン化いたしました。



「PLAZA WIEN JALUX」

オープン

9月8日、ウィーン(オーストリア)にギフトショップ「PLAZA WIEN JALUX」をオープン。ウィーンと、ロンドン既存店「JAL PLAZA いざりす屋」のヨーロッパ2都市において、ツーリスト向けに上質な商品とサービスをご提供してまいります。



東証1部上場(銘柄指定)

2002年2月の東証2部上場以降、引き続き収益力の向上や社内体制の整備など、企業価値向上のための諸施策に取り組んでまいりましたが、2004年3月1日、東京証券取引所のご承認により「東証1部上場(銘柄指定)」の運びとなりました。これからも、より高まる皆様からのご期待と社会的責任にお応えすべく、これまで以上の高い成長を目指して邁進してまいります。



1単元の株式数変更

5月1日、株式の流通と投資家層拡大のため、1単元の株式数を500株から100株に変更いたしました。

株主優待制度改訂 (▶10ページをご参照ください)

単元変更に伴い株主優待制度の充実をはかりました。

- ▶ 割引券から商品券になって使いやすく。
- ▶ 通販に加えて、空港店舗でも使えます。
- ▶ 年2回の発行で優待額も増加しました。

2003年
5月

2003年
8月

2003年
9月

2003年
12月

2004年
1月

2004年
3月

JASTレーディングと合併

2002年のJAL-JAS統合を背景に、事業の拡充を進めてまいりましたが、2004年1月1日、(株)JAS(ジェイエイス)トレーディングと合併。これにより、事業規模の拡大、市場競争力の向上、グループ内事業基盤の強化などをはかりました。また、「BLUE SKY」は全国25空港90店舗(3月末現在)に拡大いたしました。

- 合併の概要
- ▶ 合併方式: JALUXを存続会社とする簡易合併
 - ▶ 合併新株: 525,000株

- JASTレーディングの概要
- ▶ 事業概要: 店舗事業、通販事業、航空関連事業
 - ▶ 収益規模: 売上高120億円、経常利益1.8億円



「BLUE SKY」ISO9001取得(※)

かねてより、空港店舗運営における品質競争力と信頼性の向上を目指してまいりましたが、12月24日、品質マネジメントシステムの構築により「BLUE SKY」既存店において「ISO9001:2000」の認証を取得いたしました。これからも、品質目標の設定により継続的な改善に努め、お客様にご満足いただける信頼ある店舗づくりに尽力してまいります。

※ISO… International Organization for Standardization (国際標準化機構)

「JALショッピング(WEB)」リニューアルオープン

9月18日、WEBモールをリニューアルし、新たにJALホームページ内に「JALショッピング」をオープン。JALマイレージバンクとの提携により「マイルがたまるショッピングサイト」として、サービスや機能性の向上をはかりました。



JALUX ホームページでは、最新のニュースや株主・投資家情報などをご提供しています。

www.jalux.com

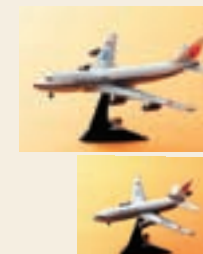


www.shop.jal.co.jp

商品トピックス



2003/10
JALセレクション
デスクシリーズに
「らーめんですかい
海鮮しお味」新発売



2003/12
歴代JAL機 復刻版
ダイキャストモデル
「永遠の翼シリーズ」
第1弾発売開始



2004/02
「空弁(そらべん)」
浜焼き鯖寿司が大ヒット、大船軒
の「鰯と小鯛の
押し寿司」を新発売

CONTENTS

JALUX CORPORATE HIGHLIGHTS	1-2
トップメッセージ (営業の概況)	3-4
JALUXの中期ビジョン 連結業績の推移および計画	5-6
連結財務諸表	7-8
株式情報/株主メモ 株価・出来高の推移	9
株主優待 会社概要/役員	10

東証1部上場や合併により 事業基盤の強化・拡充を推進。

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当期は、下期において回復傾向が見えてきたものの、当社を取り巻く環境は厳しい状況にて推移いたしました。

そのような中で、JAL-JAS統合を背景に、企業ブランドロゴのリニューアルやリテールチャネル(店舗、通販)の充実など諸施策の実施に取り組むとともに、本年1月には(株)JAS(ジェイエイエス)トレーディングとの合併、3月には東証1部上場(銘柄指定)を果たし、事業基盤の強化・拡充を推進してまいりました。今後につきましては、これまで以上の皆様からのご期待と社会的責任に応えていくために、「事業品質の向上」により市場競争力を高め、従来のトレンドにとどまらず、より高い角度の成長を目指し、企業価値向上のために尽力してまいります。引き続き、一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しく申し上げます。



代表取締役会長兼社長
横山 善太

当期の連結業績の概況

2004年3月期は、上期において国際情勢不安やSARSなどにより国際旅客需要が低下し、空港免税店など国際旅客を対象とする事業では減収となりました。

一方、主に一般消費者を対象とする通販や食品事業は好調に推移、さらに、第4四半期におけるJASトレーディングとの合併影響額が空港店舗事業などの増収に寄与し、連結売上高は860.9億円(前期比99%)と概ね前期水準を維持いたしました。また、リテールチャネル拡充などの奏功により、売上総利益は202.4億円(同104%、航空関連事業≒34億円、生活提案事業≒168億円)、営業利益は20.8億円(同113%)と前期を上回りました。

連結決算上の為替影響額で、経常利益は19.1億円(同97%)となりましたが、固定資産売却益などにより、当期純利益は過去最高益の10.9億円(同105%)となりました。

来期の連結業績の見通し

2005年3月期においては、航空旅客需要の回復など事業環境の好転が予想されるとともに、合併影響額や効率化効果が当期で寄与することが見込まれます。

引き続き、安定基盤である航空関連事業においては、業務受託ビジネスによる着実な収益の確保とともに、付加価値の高い部品販売ビジネスの構築など、中長期的な商権の拡大を目指してまいります。

一方、生活提案事業においては、店舗運営効率の向上による合併効果の最大化や、カタログ通販における顧客基盤の拡大など、リテールチャネルの継続的拡充を推進してまいります。

これらにより売上高1,020億円(前期比119%)、経常利益25.7億円(同134%)、当期純利益12億円(同111%)と、増収増益を見込み、中長期的な成長の継続も見据え、その確実な実現に向けて邁進してまいります。

当期のセグメント別概況



人に、社会に、もっと豊かな輝きを。 JALUXは新たなフィールドを創造してまいります

■ 中期事業戦略

2005年3月期を初年度とする3カ年中期経営計画においては、「事業品質の向上」を通じ市場競争力および顧客満足度の向上をはかるとともに、戦略的アプローチと経営資源の有効活用により企業価値の向上をはかってまいります。
また、企業理念および経営姿勢の具現化と中長期的な収益力向上のために、今後の成長が見込まれる「環境」「文化」「厚生」の3分野への新規事業展開をはかり、継続的な成長を目指してまいります。

（ マーケティング力の強化

- 品質・ブランド力および的確なアプローチによる競争力の向上
- 通販事業における、FSP^(※1)導入およびCRM^(※2)強化による顧客基盤の拡大
- 食品事業における、高品質な、健康食料や産地直送食料などの開発および販売拡大

（ グループ経営の強化

- 中国・東南アジア地域などにおける現地法人の機能・基盤の強化
- 海外空港インフラや中国公共インフラ事業への参画による設備・機材の販売拡大

（ 合併効果の発揮

- 空港店舗網などの販売チャネルの最大限の活用と運営効率化
- 業態・機能の見直し、店舗の統廃合・運営効率化などによる空港店舗事業の収益力向上

（ 経営資源の再配分

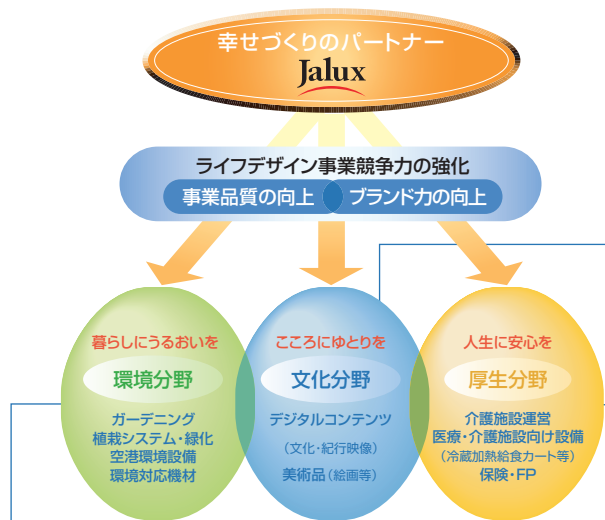
- 全体最適を目的とした事業ポートフォリオの検証と再構築
- 成長事業への経営資源重点配分および事業別中長期的収益性の検証による“Scrap&Build”

（ 新規事業展開の促進

- 成長分野、既存事業拡充分野への積極的投資
- 通販、花卉（フラワー）、不動産、資材事業などのリソースを活用した「環境」分野への展開
- e-ビジネスおよび各種メディア事業などのリソースを活用した「文化」分野への展開
- シニアライフデザイン、保険、不動産事業などのリソースを活用した「厚生」分野への展開

※1 FSP—Frequent Shoppers Program（常顧客向けサービスプログラム）
※2 CRM—Customer Relationship Management（顧客情報統合マネジメント）

■ 新規事業展開イメージ



コンテンツ制作へ新規出資

JALUXは、中国悠久の情景を魅力的に伝える映像作品『中国大紀行（DVD全10巻）』の製作に1億円の出資を決定いたしました。
この作品は、北京オリンピックなどを控え注目の高まる中国を、「世界遺産」ビデオ製作を手がけた「エバーグリーン」がデジタルハイビジョン撮影により紀行映像とするもので、JALUXはDVDの総販売元として、2005年の発売開始を予定しています。
今後も、文化的価値の高いコンテンツの創出・提案に、積極的に取り組んでまいります。

グリーン専門カタログを創刊

2004年6月、インテリアグリーン専門カタログ『LIVING GREEN』を創刊いたしました。
“生活空間に緑の豊かさを”をテーマに、ハイドロカルチャー（水耕栽培）植物のご紹介を行っています。
今後、ガーデンプランニングや植栽設備販売などのガーデン事業、さらに環境整備としての緑化事業への発展を目指してまいります。

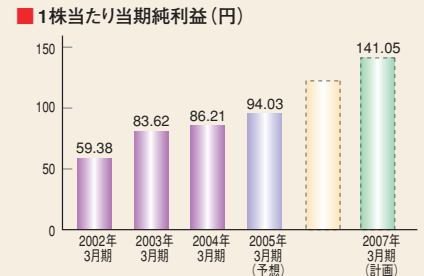
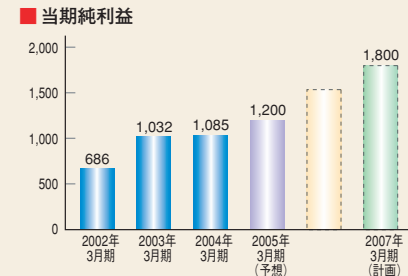
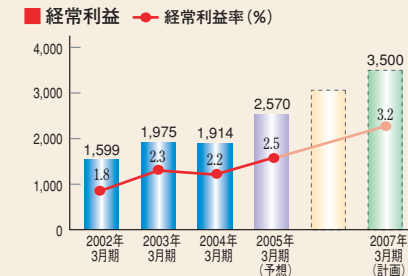
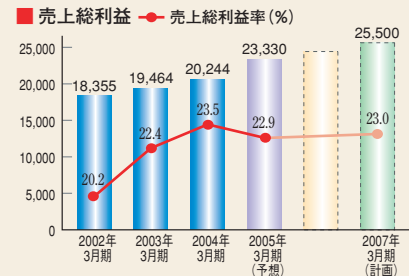
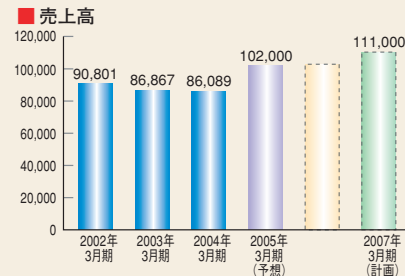
介護事業への新規展開

JALUXと（株）創生事業団は、2004年4月、合併により介護施設運営会社（株）JALUXライフデザイン（資本金1億円）を設立いたしました。
一層の高齢化社会を迎え、高齢者が豊かで潤いのある最良の人生を創造できるよう、JALUXライフデザインは2004年11月に、高品質で快適なサービスを提供する介護施設『JALUX グッドタイムホーム・調布』（76室）をオープン予定です。
介護施設運営に関しては、今後、各種付帯事業への参入も推進してまいります。

■ ■ 連結業績の推移および計画

（単位：百万円）

将来の計画に関する記載は、現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しており、実際の業績はさまざまな要因により計画と異なる場合があります。



■ 株式情報 (2004年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 20,000,000株
 発行済株式の総数(自己株式等控除後) 12,731,791株
 株主数 3,407名

■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数	議決権比率
株式会社日本航空インターナショナル*	6,890千株	54.1%
株式会社日本航空ジャパン*	525千株	4.1%
ニッセイ同和損害保険株式会社	392千株	3.0%
東京海上火災保険株式会社	392千株	3.0%
JALUX 社員持株会	305千株	2.3%
三井住友海上火災保険株式会社	252千株	1.9%
あいおい損害保険株式会社	189千株	1.4%
株式会社損害保険ジャパン	189千株	1.4%
空港施設株式会社	168千株	1.3%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	129千株	1.0%

*2004年4月1日、日本航空株式会社は「株式会社日本航空インターナショナル」に、株式会社日本エアシステムは「株式会社日本航空ジャパン」に、それぞれ社名を変更いたしました。

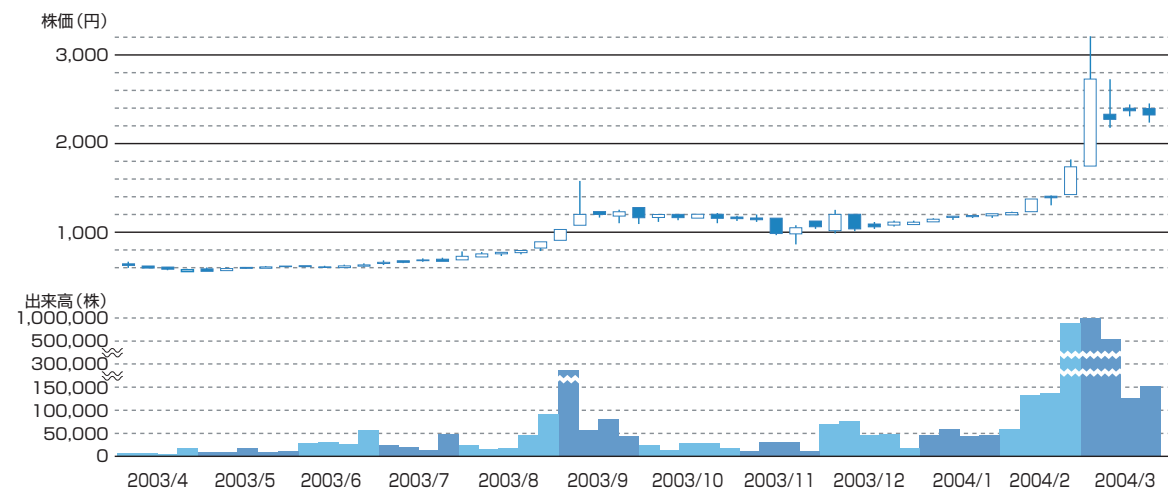
■ 株主メモ (2004年6月23日現在)

決算期 3月31日
 定時株主総会 6月中
 株主確定基準日 3月31日(定時株主総会・利益配当金)
 1単元の株式数 100株*
 名義書換代理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番3号
 UFJ信託銀行株式会社
 同事務取扱所 東京都江東区東砂7丁目10番11号
 UFJ信託銀行株式会社
 03-5683-5111(代表)
 同取次所 UFJ信託銀行株式会社全国各支店
 野村證券株式会社本店ならびに
 全国各支店、営業所
 公告掲載新聞 日本経済新聞

(貸借対照表および損益計算書に係る情報は、当社ホームページhttp://www.jalux.comに於いてご提供いたします。)

*2003年5月1日をもって、1単元の株式数を変更いたしました。

■ 株価・出来高の推移 (2003年4月1日~2004年3月31日)



■ 株主優待 (2004年6月23日現在)

毎年3月31日および9月30日現在、100株以上所有の株主名簿記載の株主の皆様は、次の通りJALUX商品券を進呈いたします。

- 100株以上 500株未満所有の株主 2枚(年間 4枚)
- 500株以上 2,000株未満所有の株主 4枚(年間 8枚)
- 2,000株以上 4,000株未満所有の株主 7枚(年間14枚)
- 4,000株以上 6,000株未満所有の株主 10枚(年間20枚)
- 6,000株以上10,000株未満所有の株主 12枚(年間24枚)
- 10,000株以上所有の株主 14枚(年間28枚)

■ 優待内容

JALUX通信販売カタログおよび空港店舗でのお買い物において、1枚につき1,000円分の商品券としてご利用いただけます。(1年間有効)

- ※ 他の割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ※ 優待券のみでお支払いの場合、釣銭はご容赦ください。

■ 適用対象

通信販売カタログ JAL World Shopping Club

全国空港店舗 BLUE SKY



株主優待制度(店舗所在地等を含む)は、各種要因により変更となる場合もございますので、予めご留意くださいますようお願い申し上げます。

■ 会社概要 (2004年6月23日現在)

商号 株式会社JALUX(ジャルックス) [英名 JALUX Inc.]
 設立 1962年(昭和37年)3月28日
 資本金 25億5,855万円
 従業員数 1,537名(連結子会社894名を含む)(2004年3月31日現在)
 国内空港支店 千歳、成田、羽田、大阪、福岡など25空港(90店舗)
 国内子会社 (株)JAL-DFS(免税品販売)*1 *2
 (株)JALUXエアポート(空港店舗運営業務)*1
 海外拠点 JALUX EUROPE Ltd.(ロンドン)*1
 JALUX EUROPE Ltd., Vienna Branch(ウィーン)
 JALUX AMERICAS, Inc.(ロサンゼルス)*1
 JALUX ASIA Ltd.(バンコク)*1
 JALUX ASIA Ltd., Hong Kong Branch(香港)
 JALUX HAWAII, Inc.(ホノルル)
 JALUX Inc. Shanghai Representative Office(上海)

*1 連結子会社
 *2 2004年7月1日、JAL/DFSデューティフリーショップ(株)は「(株)JAL-DFS」に社名変更いたしました。

■ 役員 (2004年6月23日現在)

代表取締役会長兼社長	横山 善太
取締役副社長	村木 廣 胖
常務取締役	加藤 好和
常務取締役	堤 義 幸
常務取締役	青山 和 朗
常務取締役	名井 博 明
常務取締役	坂本 敏 男
常務取締役	塩野谷 住 雄
取締役	吉田 亮 二
取締役	飯島 宏
取締役	塚原 雄 二
取締役	市川 健 二
取締役(非)	河野 明 男
取締役(非)	石井 利 宏
取締役(非)	加藤 博 之
監査役	中野 恒 彦
監査役(非)	古川 康 中
監査役(非)	広池 君 夫